

2009 丑

あけまして
おめでとう
ございます

新年あけましておめでとう
ございます。
市民の皆様には、輝かしい
新春をご家族おそろいで
健やかに迎えのことと、
お慶び申し上げます。

昨年は、市政の羅針盤で
ある鹿屋市総合計画のスタ
タートの年として、「ひと・
まち・産業が躍動する「健
康・交流都市 かのや」の
実現に向けて、市民の皆様
との協働のもと、地域にあ
る、そして地域にしかない
資源、特性を生かした地域
経済の活性化と、安全で安
心に暮らせるまちづくりを
推進してまいりました。

また、「かのやばら園」
とともに、大隅地域の交流
の拠点として定着してきて
いる「かのやグラウンド・
ゴルフ場」を会場に「ねん
りんピック鹿児島2008
グラウンド・ゴルフ交流大
会」が開催されたことや、
ひときわ明るい出来事とし
て、競泳の柴田亜衣選手、
高鍋絵美選手、高桑健選手、
そしてバレーボールの津曲
勝利選手の4名もの鹿屋体
育大学関係者が北京オリン
ピックに出場するという快

ります。

このように、非常に厳し
い社会経済情勢の中にあっ
て、市政を停滞することな
く運営ができましたことは、
市民の皆様の温かいご支援
ご協力のおかげでございます。
また、新たに制度創設
された「ふるさと納税制度」
においても、多くの郷土出
身者の皆様から、ふるさと
鹿屋を想う気持ちを寄附と
いう形で賜ったところであ
り、心から感謝し、厚くお
礼申し上げます。

本年は、「健康・交流都
市」の実現のための確固た
る礎を築いていくため、社
会経済情勢が不透明な中、
地域の自立と発展のため
に、地域産業の活性化を重
点的に進めるとともに、引
き続き、持続的に行政サー
ビスを展開できる強固な行
政基盤を築くため、さら
なる行財政改革を断行して
まいります。さらに、大隅
地域の拠点都市として、広
域での農林水産業の振興や
交通体系の構築、小児救急

等を達成し、市を挙げての
盛大な応援のもと「かのや
魂」を遺憾なく発揮された
ことは、10万市民に夢と感
動を与え、「健康・交流都
市 かのや」を広く全国に
発信しました。

しかしながら、農林水産
業をはじめとするすべての
産業分野や市民生活は、世
界的な原油価格の高騰や米
国発のサブプライムローン
問題に端を発した金融危機、
これらに伴う食料、生活必
需品等の高騰などにより、
これまでにない厳しい状況
を迎えたことから、各産業
界の皆様のご意見やご要望
等を踏まえ、鹿屋地域の産
業活性化策として第1次産
業や中小企業への支援、生
活道路や排水路等の整備な
どを重点的に実施しました。

さらに、建設業をはじめ
とする地場産業の倒産や誘
致企業における派遣社員の
解雇など、本市における雇
用環境も急速に悪化してい
ることから、年末年始等の
当面の対策として、離職者
等を対象に、緊急雇用相談
窓口の設置をはじめとする
緊急雇用対策を実施してお

医療体制の充実、さらには
地域資源を生かした広域観
光ネットワークの構築など、
定住自立圏の形成を先導的
に推進してまいります。

特に、離職者等の雇用対
策として、緊急雇用確保対
策・居住確保対策・生活支
援対策の3つを柱とする緊
急雇用対策を実施し、臨時
的な雇用・就業機会の創出
等を図るとともに、国の2
次補正予算による取り組み
等に対応する総合的な雇用
対策事業を構築し、重点的
に進めてまいります。

最後に、厳しい社会経済
環境の中、まちづくりを進
めるに当たっては、真に市
民の皆様と行政など、地域
が一体となって、協働して
取り組むことが不可欠であ
ります。

本年も、市民の皆様の
益々のご健勝を心から祈念
いたしますとともに、さら
なるご支援・ご協力をお願
い申し上げます。

鹿屋市長 山下 栄